

## 平成16年度 決算報告書

国立大学法人 長崎大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	17,300	17,300	-	
施設整備費補助金	326	315	11	(注1)
船舶建造費補助金	668	664	4	(注2)
施設整備資金貸付金償還時補助金	13	39	26	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	-	-	-	
自己収入	19,336	19,968	632	
授業料及び入学金及び検定料収入	5,093	4,508	585	(注4)
附属病院収入	14,130	15,128	998	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	113	158	45	(注6)
承継剰余金	-	174	174	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入	1,654	1,765	111	(注8)
長期借入金収入	1,148	1,135	13	(注9)
計	40,445	41,186	741	
支出				
業務費	34,924	34,429	495	(注10)
教育研究経費	19,297	18,245	1,052	
診療経費	13,343	14,265	922	
一般管理費	2,284	1,919	365	
施設整備費	1,474	1,450	24	(注11)
船舶建造費	668	664	4	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,654	1,614	40	(注13)
長期借入金償還金	1,725	1,751	26	(注14)
計	40,445	39,908	537	
収入 - 支出	0	1,278	1,278	

## 予算と決算の差異について

- (注 1) 施設整備費補助金については、工事計画の見直し等により、予算金額に比して決算金額が 1 1 百万円少額となっています。
- (注 2) 船舶建造費補助金については、経費節減に努めたため予算金額に比して決算金額が 4 百万円少額となっています。
- (注 3) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成 1 6 年度補正予算により繰り上げ償還が行われたことにより、予算金額に比して決算金額が 2 6 百万円多額となっています。
- (注 4) 授業料及び入学金及び検定料収入については、平成 1 7 年度入学手続き時に授業料の前倒し徴収を行わなかったこと等により、予算金額に比して決算金額が 5 8 5 百万円少額となっています。
- (注 5) 附属病院収入については、病床稼働率の増等により予算金額に比して決算金額が 9 9 8 百万円多額となっています。
- (注 6) 雑収入については、主として学校財産貸付料の増等により、予算金額に比して決算金額が 4 5 百万円多額となっています。
- (注 7) 予算段階では予定していなかった国からの承継剰余金の承継により、予算金額に比して決算金額が 1 7 4 百万円多額となっています。
- (注 8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、予算段階では予定していなかった独立行政法人等からの受託研究等の獲得により、予算金額に比して決算金額が 1 1 1 百万円多額となっています。
- (注 9) 長期借入金収入については、工事計画の見直しにより、予算金額に比して決算金額が 1 3 百万円少額となっています。
- (注 10) 業務費については、光熱水料等の経費節減に努めたため予算金額に比して決算金額が 4 9 5 百万円少額となっています。  
なお、教育研究経費の中に承継剰余金の 4 3 百万円を含んでおります。
- (注 11) 施設整備費については、注 1 及び注 9 に示した理由により、予算金額に比して決算金額が 2 4 百万円少額となっています。
- (注 12) 船舶建造費については、注 2 に示した理由により、予算金額に比して決算金額が 4 百万円少額となっています。
- (注 13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金の一部の予算執行が翌年度以降になったこと等により、予算金額に比して決算金額が 4 0 百万円少額となっています。
- (注 14) 長期借入金償還金については、注 3 に示した理由により、予算金額に比して決算金額が 2 6 百万円多額となっています。